

キャンピングカーでDIYや旅行を楽しむための専門誌

キャンプカーマガジン

定価700円

CampCar

MAGAZINE

カスタムドラッグマガジン | www.campcar-mag.com



2016
November
vol.59

キャンピングカー
快適化へのアプローチ



●第7回 キャンプカーマガジン・ミニキャンプ大会



平成28年10月1日(土)~2日(日)
埼玉県野田市●清水公園オートキャンプ場

夜はバーベキューで大宴会 2日目は運動会で大騒ぎ

毎年、夜のバーベキュー宴会で盛り上がるビークルのキャンプ大会。
今回はバーベキューに加えチーム対抗の運動会で、さらに大盛り上がり!



バーベキュー上級者は焼き方が違う!



定番のバーベキュー宴会は大人たちの最高の楽しみ。食べ飽きた子供たちは、バーベキュー場の周りで集団で遊び回るのが習わした。



2 戦目は大人、子供の別なくスタート地点からサッカーボールを蹴って連続する5旗門すべてをひと蹴りで通過させる難関競技。それでも各チームとも4人がクリア。次に2人でネット付きボールを持ち、風船を他のチームメイトに受け渡すゲームが行われ、最後に巨大風船膨らませ競技へと続き終了。僅差で緑チームが優勝した。授賞式後に閉会式となった。

翌日は、例年だと子供向けのイベントを行うのだが、今回は参加者が3チームに分かれての運動会を実施した。日頃の運動不足で筋肉が硬くなっている方々を配慮し、まずはラジ体操でスタート。優勝チームと準優勝チームへの賞品が披露された後に、各チームの子供と大人別の玉入れ競争がスタート。緑チームがトップとなり、赤チーム、青チームが続く。

夜のバーベキュー宴会とさまざまな子供向けイベントで、毎回、参加者を楽しませているビークルのキャンプ大会。今年もホームキャンプ場の清水公園に場所が戻り、オートキャンプ場内にクルマが溢れる大盛況となった。恒例のバーベキュー宴会では、シヨップが準備した食材や酒類に加え、参加者たちが持参した食材も振る舞われ、いつもながらの大宴会となる。



1回戦の玉入れ競争は各チームの子供(ゴールが低い)と大人(ゴールが高い)が分かれて競技し、入った玉の合計をカウント。僅差で緑チームがリード。



3チームに分かれての対抗運動会の前には、体の硬い参加者が多いのでラジオ体操。イベントの専門家のリードで参加者たちは本格的な体操をスムーズにこなす。

運動会が玉遊びばかりなんて聞いてないよ～



全4競技の総合得点は僅差で緑チームが優勝。チーム員はビークル特製Tシャツをゲット!



今回、初めての運動会は、イベントのプロ(右)が監督。優勝&準優勝チームの全員が賞品(左)を貰える。とあって、全員が本気モードだ。



2回戦のサッカーボール連続ゲート通過(右)はもっとも難関で、各チームとも4人のみクリア。最後の巨大風船割りは、自転車用空気入れで割るので、途中休憩が何度もある長時間競技となった。



●高西さん



ヴェセル

アウトドライブ用にバンコンがない時代からハイエースを4半世紀も愛用し続けている高西さん。車内の広さが最高!

●添田さん夫妻



クッチェッタ

夫婦2人旅用に2年前に購入したバンコンは、走りが軽快で小回りが利き、車内スペースは2人で過ごすのにとっても快適。

●坂本さん夫妻



デュオ

以前はキャブコンでキャンプをしていたが、車内で動く揺れることから、今年になってバンコンに買い替え。揺れずに快適!

●清水さん夫妻



クッチェッタ

ハイエースのカスタムショップを営む清水さんは、内装の素晴らしさに惚れ込み購入し外装をカスタム。愛猫同伴旅行を満喫。

●八巻さん親子



デュオ

父上は70代半ばと参加者中で最年長ながら、毎年のように夏休みを取り、親子で2週間ほど北海道巡り。来年も挑戦する予定。

●佐野さんファミリー



ヴェセル

家族4人でキャンピングカーライフを楽しむ佐野さんにとって、常設2段ベッド仕様は、いつでも子供たちを寝かせられ便利。

●山崎さんファミリー



ヴェセル

10年ほど前に収納部分を広くして購入したバンコンは、家族全員での北海道旅行で大活躍。現在もテント併設で家族キャンプ。

●伊敷さんファミリー



ヴェセル・ファミリー

昨年、子供たちとアウトドライブを楽しむために購入。山で沢蟹を獲ったり、キャンプなどでフル活用。大人数でも就寝可能。

●中本さん夫妻



デュオ

デリカ・スペースギアでの車中泊からスタートし、キャブコンを長年愛用した中本さんだったが、夫婦2人旅用に乗り替え。